

ぬくもり

2017.11
No. 142

編集・発行／社会福祉法人 海津市社会福祉協議会

今月の題字
南濃町
小学1年生の
作品です。

第13回 海津市社会福祉大会

平成29年

12月2日 午後1時～4時20分
(受付 午後0時15分～1時)

文化センター (海津町高須585-1)

- ◆ 表彰式典 午後1時～1時40分
- ◆ 福祉活動発表 午後1時50分～2時35分
(海津市立西江小学校・海津市立日新中学校・下多度地区社会福祉協議会)
- ◆ 記念講演 午後2時50分～3時50分

テーマ

病に学んだ芸の道 ～楽しく生きる3つのコツ～

演芸家 動物ものまね芸 **江戸家 小猫氏**

プロフィール

東京都出身。
江戸家猫八(四代目)の長男。
祖父や父の影響で幼い頃から動物の鳴き真似に興味をもち、8歳のときに親子三代での初舞台を踏む。

1977年 東京生まれ。四代目猫八の長男。
1985年 親子三代で初舞台を踏む。
1995年 高校在学中にネフローゼ症候群を患う。
2009年 立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科に入学。
2011年 大学院修了後、二代目「江戸家小猫」襲名。
2012年 三宅島自然ふれあい大使に任命。
2012年 落語協会に入会。
2015年 高知県観光大使に任命。
2017年 国立演芸場「花形演芸大賞」銀賞受賞。

各地の動物園を巡り、様々な動物の声の勉強をする日々。ウグイス、カエル、秋の虫、江戸家の伝統の芸はもちろんのこと、サイ、キリン、パンダ、ペンギン、誰もが知っていても鳴き声は知られていない動物のレパートリーも多い。全国の動物園との繋がりから、動物園イベントに出演する機会も増えている。

入場無料



福祉の販売店

- ◆ 水耕野菜・布アート作品
- ◆ 草餅・たまご・プリン
- ◆ マスク
- ◆ わらびもち・徳用あられ・パンの缶詰・おはぎ
- ◆ 手作り小物・非常食・メダカ
- ◆ バザー

大会記念品として、福祉の販売店で使える金券を受付時にお渡します。

※数に限りがあり、なくなり次第終了となります。

展示コーナー

- ◆ 各種団体活動紹介

午後0時15分～4時20分

地区社協(地区社会福祉協議会)は 福祉のまちづくりの主角

地区社協とは?

地域には高齢者や障がい者など、安心して暮らしていくために何らかの不安を抱えたり、援助を必要としている人たちが一緒に暮らしています。

住民がお互いにアイデアを持ち寄り、助け合い支え合って、安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進めていくことが、地区社協の役割です。

区や自治会、民生児童委員、福祉推進委員、老人クラブ、その他地区の各種団体から選出された代表者によって構成されています。市内小学校区10か所に設立され、地区社協ごとにそれぞれ地域に根ざした福祉への取り組みを展開しています。

市の社会福祉協議会は、活動に必要な財源の援助や情報提供、地区社協同士の連絡調整などの支援をしています。皆さまそれぞれの地区での身近な活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

市民パワーで福祉のまちづくり

●●●●● がんばっています! 地区社協 ●●●●●

AEDで助かる命 救命処置講習会開催

今尾地区社協

地域安全部会で認識が薄いという声があがり、9月10日(日)「救急の日」にちなんで、心肺蘇生法とAEDの使い方の講習会を平田町今尾のふるさと会館で行いました。

病気だけでなく、自然災害・交通事故などはいつ起こるかわかりません。そんな時、心肺停止状態になった人がいたら、あなたならどうしますか? 現在、119番通報を受けて現場に救急隊が到着するまでに平均8分かかると言われています。その間の心肺蘇生は救命率に大きく関わってきます。

参加者30人は熱心に説明を聞き、実際に人形を使い、胸骨圧迫を行い、AEDの操作方法などを真剣な面持ちで体験に取り組みました。また救命処置の講習後には、消火器による消火訓練も体験しました。



※この記事は、今尾地区社協より寄稿されました。

彼岸花とお弁当で交歓会

下多度地区社協

彼岸花観賞部会では、9月23日(土)志津新田地区の津屋川堤防で、毎年恒例となった第5回彼岸花観賞会を実施しました。



観賞会は高齢者を対象とした集いで、当日は下多度地区全体から97人の参加者があり、天候にも恵まれ、また、彼岸花も八分咲きと絶好の集い日和になりました。集いは2時間ほどでしたが、お弁当を食べながら日頃なかなか会えない人との交歓をし、楽しいひと時を過ごすことができました。

● 本事業は、共同募金の配分を受けて実施しました。
※この記事は、下多度地区社協より寄稿されました。

地域の中でいきいきと ~ふれあいきいきサロン~

サロンとは?

日ごろ家に閉じこもりがちな人、高齢者、障がい者などが、いつまでも元気にいきいきと暮らしていけるように、身近な地域で楽しく集まれる場所を住民の方々でつくっていく仲間づくりの活動です。閉じこもり防止や生きがいづくり、介護予防などが期待できます。それぞれのサロンでは、みんなが楽しめる内容になるように、工夫をこらして活動をしています。

奥条サロン(南濃町奥条)

8月23日(水)奥条センターで、流しそうめんが開催されました。前もって役員さんが大きな竹をきりだし、その竹の側面と内側のふしを丁寧に削った、長さ20mほどの長い流し台を準備されました。

当日は、役員さんと地域の方が朝9時から準備を行い、夏休みで自宅にいた子どもたちも招待し、高齢者を含む30人以上の方が参加しました。各自が自宅で育てている旬の野菜を持ち寄り、センターの調理室で揚げたてのてんぷらとして用意され、てんぷらと流れてくるそうめんを舌鼓をうちました。参加された高齢者からは、「外で食べるのははじめて」「おいしい」と笑顔あふれる時間となりました。



サロン藤沢2(南濃町駒野)



9月8日(金)、サロン藤沢2が研修会を実施しました。毎年さまざまなお出かけ先ですが、今年は名古屋市の徳川美術館と熱田神宮に16人が出かけました。

参加者からは、「美術館など普段なかなか行けない場所のため、勉強になったし、とても楽しかった」という感想が聞かれました。研修会を通して、サロン参加者同士の絆も深まり、大変有意義で楽しい時間を過ごせました。

らくらくサロン(平田町今尾)

9月19日(火)、らくらくサロンが研修会に出かけました。今回は、18人が参加し、愛知県半田市へ行き、新見南吉記念館をはじめ、お酢で有名であるミツカンミュージアムに訪れました。参加者はお酢の歴史や、弁才船の話や、江戸時代のお酢づくりの歴史を学びました。天候にも恵まれ、気持ちのよい一日を過ごすとともに、参加者の仲もより一層深まりました。



事業者や団体等の皆さまへ 有料広告の募集!

「めくもり」に広告を掲載し、お店の紹介やイベントを宣伝してみませんか?

サイズ 縦45mm×横85mm
掲載場所 2色刷り、紙面下部
枠数 1号あたり1広告主につき2枠まで
月額料金 1枠7,710円
申込み・問合せ 本部事務局 ☎55-2300

11・12月の介護者デイサロンは、

☆11月9日(木) 午後1時30分~3時
平田総合福祉会館「やすらぎ会館」
☆12月14日(木) 午後1時30分~3時
海津総合福祉会館「ひまわり」

出入り自由! 申し込みはいりません! お待ちしています!

～みんなの力で地域・福祉の活性化を～

第3次海津市地域福祉活動計画(あいプラン)の策定

海津市社会福祉協議会では、平成25年度から平成29年度までの期間、「市民みんなで幸せな暮らしと豊かな地域社会を創る」を基本理念とした、第2次海津市地域福祉活動計画(あいプラン)を推進しております。今年度は、計画の最終年となり、平成30年度から始まる第3次海津市地域福祉活動計画(あいプラン)の策定に入っております。

そのため、市内の各福祉団体の代表者や有識者の方々に集まっていただき、8月3日(木)に第1回地域福祉活動計画策定委員会を開催し、計画策定方法などの検討を行い、9月4日(月)には第1回地域福祉活動計画評価委員会を開催し、第2次地域福祉活動計画の評価と問題点や課題を整理しました。また、8月半ばから9月初めにかけて、新たな地域の福祉課題を把握するため、各地区社協や各福祉団体の代表者へのヒアリング調査も行いました。

今年度中に、さらに地域福祉活動計画策定委員会を開催し、地域のつながりをより高め、支え合いと助け合いの気持ちがあふれる、地域福祉活動を推進していくための、第3次海津市地域福祉活動計画(あいプラン)を策定いたします。



義援金、ありがとうございます

皆さまから寄せられた義援金は、岐阜県共同募金会を通じて被災地へ届けられました。多くの皆さまからご支援をいただきましたことに、心から御礼申し上げます。

「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」
「秋田県大雨災害義援金」

「大分県豪雨災害義援金」
「平成28年熊本地震義援金」

匿名……………5,000円	カトレヤグループ……………6,138円
はばたき夏祭り……………19,800円	海津市総合福祉会館(海津・平田・南濃) 義援金箱……………9,728円
匿名……………2,000円	

(平成29年7月11日～8月31日受付分)

義援金総額 794,424円

※なお「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」と「大分県豪雨災害義援金」の受付は、平成29年12月28日まで、「平成28年熊本地震義援金」については、平成30年3月31日までとなっております。
引き続き、あたたかいご支援をお願いいたします。

こんにちは!

デイサービスセンター平田です。

デイサービスセンター平田ではこんな事をしています。

運動



健康のために、ゴムチューブを使った体操で、毎日はりきって運動されています。

レクリエーション活動



レクリエーションはいつも皆さん楽しく参加されており、定期的にボランティアさんもみえ、いつも笑い声が絶えません。

入浴



(イス浴)

(一般浴)

天然温泉を使用しており、体の芯まで温まっていただけます。一般浴とイス浴の2種類のお風呂をご用意しています。

行事



(喫茶会)

(買い物レク)

毎年外出レクリエーションを行っており、喫茶店や買い物に出かけています。お出かけは皆さん心待ちにされています。

皆さまが笑顔で過ごされるように、きめ細やかなデイサービスを心がけてお手伝いをさせていただきます。

お気軽にご相談ください

海津市デイサービスセンター平田 ☎66-2922
〒503-0311 海津市平田町仏師川483番地 やすらぎ会館内

海津市くらしサポートセンターの活動

—生活困窮状態を回避し、安心な暮らしをサポートします—

生活困窮者自立支援事業

食の支援 生きるために食べる ごくあたり前の事だけど

「今日、食べる物もないんです…」
失職中の30代の男性が窓口に訪れました。
フードバンクきずなをご存知ですか？海津市社会福祉協議会が生活困窮している方に、無償で食料を提供する事業です。早速くらしサポートセンターから連絡を入れ、その日のうちに、当分の暮らしに必要なお米や缶詰めなどをお届けすることができました。農家の女性からも、バケツ一杯のきゅうりとなすとトマトをいただきました。「一人では食べきれんから使って」と、優しい言葉と笑顔も添えていただきました。



職の支援 働くことは大切な役割 女手ひとつでの子育ては大変

「朝から晩までパートで頑張っていますが、給料が少なくて…」
「私自身も持病があって無理もできないし、どこかいい仕事はありませんか。」
ひとり親世帯の方が職を求めてくらしサポートセンターに相談に来られました。
海津市役所の中に無料職業紹介所があるのをご存知ですか？くらしサポートセンターでは無料職業紹介所の相談員と連携して、その方に合った就労場所が見つかるよう支援しています。
「新しい職場が決まりました。これからも子育て頑張ります。」
後日、来所された方から、うれしい報告がありました。



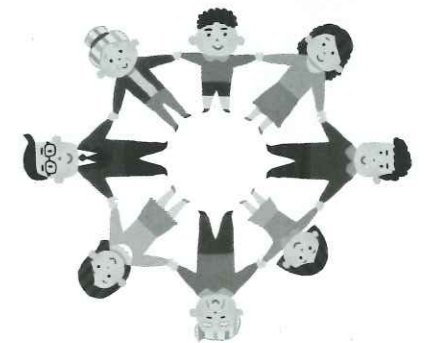
触の支援 人はひとりでは生きてはいけない

自ら命を絶たれようとした男性がいらっしやるとの通報で、ご自宅に駆けつけました。
「僕にはもう何も残ってはいません。家族も、お金も、仕事も、食べる物さえも、希望なんてとっくにありません。だから死のうと思ったんです。」
「あたりまえの結論です。」と、淡々と語られました。
地域での孤独・孤立した方が死の選択をしたとき、誰かが駆けつけ、寄り添い、思いを聴けていたら、回避できたかもしれません。
「もう一度生きてもらえませんか」そうお願いして、人、こころ、物、福祉サービスをつなぎながら、新たな暮らしづくりのお手伝いを始めました。



織の支援 地域のサービスを織なし、安心・安全・安楽な暮らしを構築

安心な暮らしづくりは地域のつながりを育てること。
ひとりでは抱えきれないことは、地域みんなで役割分担して支えていく。
人とサービスを織りなし地域のネットワークを作ること。
地域で孤立された方を見つけたら、ちょっとだけ勇気を出して「あなた、大丈夫」と声をかけてみる。
「近所の人声掛けに、初めて私は自分のことが話せた。」相談に来所された方の言葉です。



フードバンクきずなへのご寄付 ありがとうございます

(敬称略・順不同)

小澤 武久	野菜	60kg	匿名	お菓子	25袋	匿名	野菜	10袋
宮田 重信	野菜	10kg	匿名	食料品	9袋	匿名	野菜	10袋
西村 美紀	お菓子	7袋	匿名	お菓子	22袋	匿名	お菓子	4袋
	食料品	7袋	匿名	食料品	15袋	匿名	食料品	3個
西村 美紀	お菓子	5袋	匿名	お菓子	14袋	匿名	野菜	1袋
匿名	お菓子	57個		野菜	1袋			
	食料品	2袋						

(平成29年8月2日～平成29年9月30日受付分)

お気軽にご相談下さい



海津市くらしサポートセンター

海津市役所 東館2階 14番窓口 (月～金 8:30～17:15)
TEL0584-52-1710 フリーダイヤル 0120-108022

交流の場を大切に ～ひとり暮らし高齢者のつどい～

9月8日(金)市内のひとり暮らし高齢者を対象に、一日温泉旅行を開催しました。今年は96人が参加され、四日市市のユニーカイカンに行きました。

参加者はのんびりとお風呂につかり、買い物やお芝居・歌謡舞踊ショーを楽しまれました。また、みんなで囲む昼食はおいしく自然と会話もはずみ、参加された方からは「たくさんの方と話ができて楽しかった」「毎年楽しみにしています」などの声が聞かれました。



本事業は、共同募金の配分を受けて実施しました。

海津市
はばたき

地震体験に挑戦



9月22日(金)に、利用者の社会体験実習として、各務原市川島にある、岐阜県広域防災センターに防災訓練を兼ねて施設見学に出かけました。

最初に防災備蓄館を見学、みんな天井を見上げ、毛布や一輪車などの物資が、積まれていることに驚いていました。濃煙迷路は、屋内の煙の中から屋外に避難するのですが、煙でまったく方向が分からず、なかなか外へ出ることができませんでした。地震体験装置室では、揺れにびっくりして大きな声を出される利用者もいて、職員が避難時の支援の方法で、注意すべき点などが明確になりました。消火器操作は、以前に、はばたきで海津消防署の方に指導いただいたこともあり、スムーズに行えました。

実際の災害時には、利用者・職員ともに落ち着いた行動が大切であることをあらためて実感しました。



備蓄倉庫！
いっぱいいたよ



震度7！
すごい揺れ！こわい



消火成功！やったー

つながる 広がる ボランティアの輪

～平成29年度 わくわくボランティアフェスティバル～

9月18日(月)海津総合福祉会館「ひまわり」で開催されました。体験コーナーでは、折り紙教室やサロン体験など楽しいイベントが行われ、館内では、ボランティア団体や市内各学校の福祉活動紹介のポスターが掲示されました。また、今年は避難訓練を実施し、車いすに乗って避難する体験をしていました。

障がい者ふれあいコンサートでは、練習の成果を発揮しようと出場者の元気な歌声が館内に響きわたりました。

会場は、たくさんの人で賑わい、ボランティアの交流が深まる1日となりました。



主催 海津市ボランティア連絡協議会 海津市身体障害者福祉協会

みなさまとともに歩む

あいおいサポート 株式会社

各種保険の 無料相談受付中
〒503-0415 海津市南濃町山崎593-63
TEL 0584-55-2500 FAX 0584-55-2555

※有料広告掲載欄です

キラリ輝け

ふくしの心



ボランティアスクール

夏休みを利用して、市内の学校に通う児童・生徒を対象に開催しました。この事業は、体験を通して他校の生徒と共に学び合い、福祉に興味や関心を持ってもらうことを目的としています。

「車いす・アイマスク・高齢者疑似体験」「盲導犬見学」「車いすバスケット・フライングディスク」各コースの参加者の感想を紹介します。参加者は、今回の体験でさまざまな思いを持ち、「ふくしの心」を育てることができました。

車いす・アイマスク・高齢者疑似体験コース

車いすに乗ってみて操作が難しかった。一人では動かしにくいので、困っている人がいたら声をかけたいと思いました。アイマスク体験では、目の前が真っ暗で不安になったので声かけの大切さがよくわかりました。また、高齢者疑似体験では、背中が痛かったりして、バリアフリーの大切さもわかりました。(石津小学校6年 男子)



後ろ向きで下ります

盲導犬見学コース

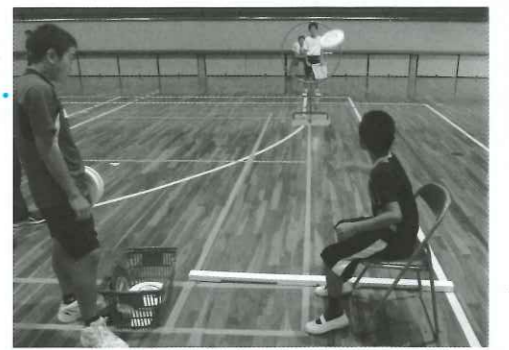
音声が出る電卓、音のなる卓球ボールなど目の不自由な人は、耳の力を活かした道具を利用していることがわかりました。外へ行くときは、白杖を使って点字ブロックの位置を確認するけど、白杖だけでは危なかったりするので、そんな時に盲導犬に助けられることがわかりました。目の不自由な人を見かけたら、自分から声をかけて助けたりしたいと思いました。(海津明誠高校1年 女子)



盲導犬と歩きました

車いすバスケット・フライングディスクコース

車いすバスケットは、普通のバスケットと違い、動きがとでも激しく大変でした。また、ジャンプができなくてシュートがとても大変でした。フライングディスクでは、どんな障がいをもっていても楽しめることを感じました。とくに、目が見えない人は音だけで場所を判断しているところがすごいと思いました。(平田中学校1年 男子)



音の鳴る方向へディスクを投げました

福祉体験学習(下多度小学校)



7月12日(水)6年生が高齢者疑似体験をしました。疑似体験セットをつけると、身体が重く感じて「こんなに重く感じるなんて知らなかった。私たちが少しでも何かに力になればいいな」と話してくれました。

また、9月20日(水)には車いす体験をしました。車いすに触れたことがない児童たちが多く、「車いすの操作が難しい。でも乗っているときに声をかけてくれて嬉しかった」と、声かけの大切さを実感したようでした。



選手もボランティアも大活躍

～第22回長良川ふれあいマラソン大会～

10月1日(日)障がいのある方やない方も含め、2歳から86歳までの幅広い年齢層にわたる772人の選手が、元気いっぱい完走を目指しました。

この大会運営のかけには、多くのボランティアの存在がありました。前日は、選手が安全に走れるように、コース上の小石やゴミなどを掃除しました。また、大会当日には、コース脇に立って緊急時に備えるための見守り、懸命に走る選手に声援を送りました。

沿道でボランティアが「頑張れ！」と声をかけると、選手が「ありがとう！」と答え、まさに参加者同士ふれあいを深めた大会となりました。

撮影：山口 興志治 様 (カメラボランティア)



わたしのまちの ボランティアさん



子どもの登下校の
見守りボランティア

宮田 弘行 さん
(平田町今尾)

★次回は小瀬古修一さん(海津町高須町)です！お楽しみに！★

ボランティアをはじめたきっかけは？

警察官OBとなり、地域へ貢献したいと思ったのが始まり。現役の時に、子どもが交通量の多い道路を通学路として歩いていて、危ないなと思ったのを思い出し、「地域の宝」である子どもの安全を守ってあげたいとの思いで活動を始めた。

ボランティア活動を続けて来られた理由は？

実は、私、心配性なんだよね。今日は雨だから、あの子はしっかり学校へ行けているだろうか、雨で転んだりしていないだろうか…なんて考えて、結局、毎日見守りに出かけることになる。それを繰り返し、いつの間にか今年で15年目になっていた。

あなたも一緒にボランティア

障がい者支援ボランティア

海津特別支援学校で文化祭が開催されます。皆さんのお越しをお待ちしています。また、あわせてお手伝いいただける方を募集します。活動や販売支援など、誰でもできるボランティアですので、ぜひご参加ください。

日 時：11月25日(土) 9:00～15:00

場 所：海津特別支援学校(平田町今尾)

募集人数：20人ほど

問い合わせ：海津特別支援学校 ☎66-2888 (担当 堀)



介護予防教室

コグニサイズ

参加者
募集

いつまでも健康で、元気にきらめく生活を送ることができるよう「介護予防教室」を開催しています。参加を通じて交流の輪も広がっています。楽しく介護予防に取り組みませんか。ご参加お待ちしております。

●日 程 平成29年12月～平成30年2月(全10回) 午前10時～11時30分

12月	7日(木)	14日(木)	21日(木)	28日(木)
1月	11日(木)	18日(木)	25日(木)	
2月	1日(木)	8日(木)	15日(木)	

●講師 健康運動士 ●会場 平原地区多目的集会所

●対象者 海津市内にお住まいの65歳以上の方 定員30人
※初めてお申込みの方を優先(定員になり次第締切)

●参加費 1,500円(全10回分、保険料込み)

●申し込み・問い合わせ先

本部事務局(南濃町駒野827-1「ゆとりの森」内) ☎55-2300
海津支所(海津町高須517-1「ひまわり」内) ☎53-4141
平田支所(平田町仏師川483「やすらぎ会館」内) ☎66-3899

〈申し込み開始〉
11月6日(月)から

随時見学も
できます。
お気軽に
お問い合わせ
ください。

心身障がい児者 クリスマスパーティー

レクリエーションや食事などを通して楽しい時間を過ごしませんか？

〈日 時〉 12月17日(日)
午前10時30分～午後1時

〈場 所〉 海津市文化センター
2階多目的ホール

〈内 容〉 レクリエーション、歌、昼食、
プレゼントなど

〈参加費〉 一人500円
〈申し込み・問い合わせ先〉
本部事務局 ☎55-2300

●本事業は、共同募金の配分を受けて実施します。

心あたたまるご寄付

ありがとうございました

伊藤民子	25,000円	(敬称略・順不同)
	おむつ 3袋	
市井モーターズ	19,243円	
しもたどフェスティバル実行委員会	5,000円	
しもたどフェスティバル	1,120円	
匿名	10,000円	
匿名	トイレットペーパー 7箱	
匿名	おむつ 4袋	
匿名	介護衣類 3枚	
匿名	日用品 9個	

(平成29年8月1日～平成29年9月30日受付分)

編集後記

今年も早いものであと2か月となりました。各地では紅葉が見頃を迎え、北国からは初雪の便りも届き始める時期ですね。また、行楽シーズンでもあり、お出かけされる方も多いのではないのでしょうか。

地区社協やサロンでもそれぞれが、時期に合わせたイベントや行事を行っており、住民同士が意識を高め、楽しみを見いだされています。もみじやいちごの葉が鮮やかな秋色に変わっていく景色のなかで、皆さんも身近な秋を見つけてみませんか。

☆本紙の音訳カセットテープ・点訳を希望される方は社協までご連絡ください。

行事予定

11月			12月		
日	曜日	内容	日	曜日	内容
1	水	介護者リフレッシュ泊旅行(～2日)	1	金	街頭募金(千代保稲荷神社)
2	木	介護予防教室 コグニサイズ(海西)	2	土	海津市社会福祉大会
3	金・祝	生活支援活動担い手養成講座	4	月	結婚相談(平田)
6	月	結婚相談(平田)	5	火	心配ごと相談(海津)、食事サービス(海津・平田)
7	火	心配ごと相談(海津)、食事サービス(海津)	6	水	法律相談(南濃)、食事サービス(南濃)
8	水	法律相談(南濃)、食事サービス(南濃・平田)	7	木	介護予防教室 コグニサイズ(平原)
9	木	介護予防教室 コグニサイズ(海西) 介護者ティーサロン	12	火	心配ごと相談(海津)
11	土	生活支援活動担い手養成講座	14	木	介護者ティーサロン 介護予防教室 コグニサイズ(平原)
14	火	心配ごと相談(海津)	15	金	食事サービス(平田)
16	木	介護予防教室 コグニサイズ(海西)	17	日	心身障がい児者クリスマスパーティー
20	月	結婚相談(平田)	18	月	結婚相談(平田)
21	火	法律相談(海津)、食事サービス(南濃)	19	火	法律相談(海津)
22	水	食事サービス(海津)	20	水	食事サービス(海津)
24	金	食事サービス(平田)	21	木	介護予防教室 コグニサイズ(平原)
25	土	生活支援活動担い手養成講座	22	金	食事サービス(南濃)
27	月	法律相談(平田)	25	月	法律相談(平田)
			28	木	介護予防教室 コグニサイズ(平原)

注)確定している事業のみ載せさせていただいております。

職員募集のお知らせ

正規職員

- 募集人員 若干名 ● 採用日 平成30年4月1日
- 職種 一般職員 社協事業全般
- 勤務時間 週38時間45分(週休2日制)
- 応募資格 ①昭和57年4月2日以降に生まれた方
(若年層のキャリアアップ育成を図るため)
②社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員の
いずれか必須
※平成29年度中に当該資格を取得する見込みの方も含む。
③普通自動車免許
※平成29年度中に免許を取得する見込みの方も含む。
- 給与等 本会給与規程に基づく 職歴加算あり
- 福利厚生 社会保険 労働保険 退職共済 福利厚生センター 加入

パート職員

- 募集人員 若干名 ● 採用日 随時
- 職種 介護職員
- 勤務日数 週3日～5日 ● 勤務時間 応相談
- 応募資格 ①介護福祉士、介護職員初任者研修
修了者(ヘルパー2級)
※資格の無い方でも、意欲のある方なら可
②普通自動車免許
- 給与等 時間給 介護福祉士1,030円、
介護初任者研修修了者1,000円、
無資格800円
- 福利厚生 社会保険 労働保険
勤務日数・時間に応じて加入

- 募集期限 平成29年11月30日まで
- 申込方法 下記提出書類を本部事務局へ郵送もしくは持参
- 提出書類 履歴書(写真貼付)※市販のもので可、資格証の写し

- 採用試験 後日、応募者に連絡
- 問い合わせ 本部事務局 総務課
担当：水谷

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 海津市社会福祉協議会

本部事務局 岐阜県海津市南濃町駒野827番地1 TEL(0584)55-2300 FAX(0584)55-1990
URL <http://www.kaizu-wel.jp/> E-mail info@kaizu-wel.jp

海津支所 岐阜県海津市海津町高須517番地1 TEL(0584)53-4141 FAX(0584)53-4602

平田支所 岐阜県海津市平田町仏師川483番地 TEL(0584)66-3899 FAX(0584)66-5151